



2021年11月10日

各位

会社名 エブレン株式会社
代表者名 代表取締役社長 上村 正人
(コード番号:6599 東証JASDAQ)
問合せ先 取締役管理部長 田中 猛
電話番号 042-646-7171(代表)

2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月13日に公表いたしました2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,681	百万円 171	百万円 171	百万円 115	円 銭 76.35
実績値 (B)	1,930	270	268	176	116.99
増減額 (B-A)	248	98	96	61	
増減率 (%)	14.8	57.7	56.6	53.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	1,612	155	160	108	75.54

2. 2022年3月期通期連結業績予想値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,449	百万円 361	百万円 360	百万円 239	円 銭 158.97
今回修正予想 (B)	3,765	469	465	311	206.28
増減額 (B-A)	316	107	105	71	
増減率 (%)	9.2	29.8	29.2	29.8	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	3,202	298	300	200	135.75

3. 差異及び修正の理由

(1) 第2四半期連結累計期間

当第2四半期連結累計期間の実績につきましては、売上高は予想値を大幅に上回りました。要因として、計測・制御分野で第1四半期より好調であった半導体製造装置の設備投資が第2四半期は更に増加したこと、電子応用分野で市場の回復遅れを予測した医療機器が早期に回復傾向へと推移したこと、当初は緊急事態宣言等による移動制限の影響で業績が悪化した企業の設備投資の延期により大幅に落ち込むと予測していた交通関連分野で信号関連メーカーの売上増加により大きな落ち込みが回避できたこと等が挙げられます。

営業利益、経常利益及び親会社に帰属する四半期純利益につきましては、半導体製造装置関連が含まれる計測・制御分野の増収増益により、予想値を大幅に上回りました。

(2) 通期

通期連結業績予想につきましては、第2四半期までの好調を持続するものの、世界的規模で発生している半導体不足に伴う、当社及び納入先での部品入手難の顕在化による事業環境への影響を考慮し、業績予想値を修正しております。

※上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上